



SEISHIN
1922-2022

街が好き 人が好き ありがとうの100年

せいしん Disclosure 2021



CONTENTS

目次・経営理念・静清信用金庫の概要…	1
ごあいさつ……………	2
令和2年度業績ハイライト……………	3
おかげさまで100周年……………	5
中小企業支援・地域活性化への取組み ……	7
SDGsへの取組み……………	17
個人のお客さまへの取組み……………	19
魅力ある人材の育成と活気ある職場づくり……	21
組織図……………	23
静清信用金庫の役員・主要業務内容 ……	24
総代会制度……………	25
直近5事業年度における 主要な事業の状況・子会社等の概要 ……	27
統合的リスク管理への取組み……………	28
コンプライアンス態勢……………	29
お客さまの満足度向上に向けた取組み ……	30
決算概要……………	31
沿革……………	33
店舗のご案内……………	34

■ 経営理念 ■

- 1 地域社会の繁栄に貢献する。
静清信用金庫は、協同組織の地域金融機関として
中小企業の発展と、人びとの豊かなくらしに貢献します。
- 2 お客さまの信頼にこたえる。
静清信用金庫は、お客さまを大切に、積極的で、
健全な経営をすすめます。
- 3 よき信用金庫人をめざす。
わたくしたちは、知性を磨き、創意と工夫をもって、
バイタリティあふれた行動をします。

■ 金庫メッセージ ■

街が好き 人がすき

地域社会の繁栄と、お客さまの信頼にお応えすることを第一に考えている「せいしん」の経営理念を一言でいい表しています。皆さまにいつまでも「好き」「頼りになる」といっていただける「せいしん」を目指します。

■ シンボルマーク ■



金庫名の「S」を中心にして、お茶の葉と蜜柑の葉をモチーフにし、企業とお客さまを表した力強い躍動感あふれるマークです。大きな葉のフォルムが、地域とともに生き、地域の皆さまのお役に立つことを目指す「せいしん」の経営姿勢を表しております。

金庫カラー（コーポレートカラー）



■基本カラー せいしんグリーン ■基本カラー せいしんレッド

「誠実」「信頼」を表すグリーンをメインカラーとし、サブカラーとして「情熱」「積極的」を表すレッドを定めました。信頼を大切に、若々しくバイタリティあふれる「せいしん」でありたい、そんなわたくしたちの願いと意気込みを表現しております。

静清信用金庫の概要（令和3年3月31日現在）

所在地	静岡市葵区昭和町2番地の1	店舗数	42店舗
電話番号	(054) 254-8881	常勤役職員数	580人
創立年月日	大正11年3月11日(1922年)	主要勘定	預金 8,618億円
出資金	15億50百万円		貸出金 3,878億円
会員数	48,352人		総資産 9,421億円

※詳細な計数資料等については「資料編」として当金庫のホームページに掲載しておりますので、閲覧を希望されるお客さまは下記のウェブサイトからご覧下さい。

URL <https://www.seishin-shinkin.co.jp/about/disclosure/>

■ ごあいさつ ■



理事長 佐藤 徳則

平素は私ども静岡信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けられている皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

本年も皆さま方に当金庫の業績や各種取組みに対するご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌を作成いたしました。ご覧いただければ幸いに存じます。

さて、昨年の日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大により、深刻な打撃を受けました。インバウンド需要の消失や緊急事態宣言発令による事業活動の縮小、諸外国の経済停滞による輸出の急減、消費の落ち込み等、影響は広範に亘り、コロナ前の水準に回復するには時間を要する見通しです。

このような困難な時こそ、地域金融機関としての責務を果たすため、当金庫は永年培ってきた「相談力」を発揮し、迅速かつ適切にお客さまの事業継続や生活維持に必要な金融サービスの提供に努めてまいりました。今後は、コロナ禍により経済・社会環境が大きく変化していく中で、ウィズコロナ・アフターコロナ時代を見据えたお客さまのビジネスモデル変革のお手伝いが、ますます重要になると考えております。

今年度は創立100周年に向けた中期経営計画「せいしんイノベーションプラン100(通称:SHIP100)」の最終年度であり、これまで磨き上げてきた「相談力」を一層強化することで、計画の目標達成に向けて全力を傾けてまいります。当金庫は令和4年3月11日に創立100周年を迎えます。今日までご支援いただいた皆さまへの感謝を込め、様々な記念事業を展開していくとともに、次の100年に向けて、これからも地域に必要とされ、信頼される信用金庫であり続けられるよう、役職員一丸となって業務に邁進する所存です。

最後に皆さま方の益々のご発展とご健勝を心から祈念し、重ねて今後のより一層のお引き立て、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

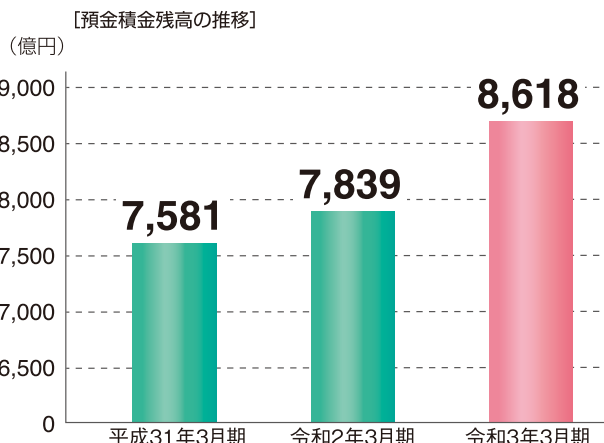
令和3年7月

預金積金残高

8,618億 円

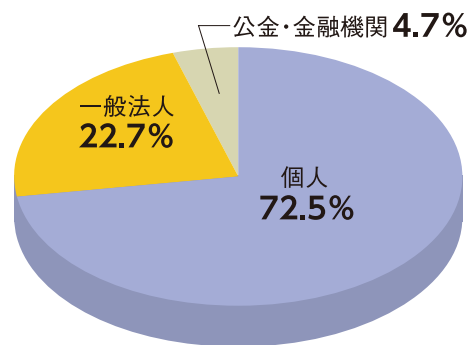
夏冬2回の定期預金キャンペーン実施に加え、静岡市立日本平動物園と連携した定期預金商品を販売いたしました。また、コロナ禍で影響を受けている個店の支援や、ステイホーム中の子どもが楽しめる動画のWeb配信などを通じ、地域のお客さまとのつながりを深めてまいりました。

その結果、預金積金残高は前期比779億14百万円増加いたしました。



預金積金の預金者別構成比

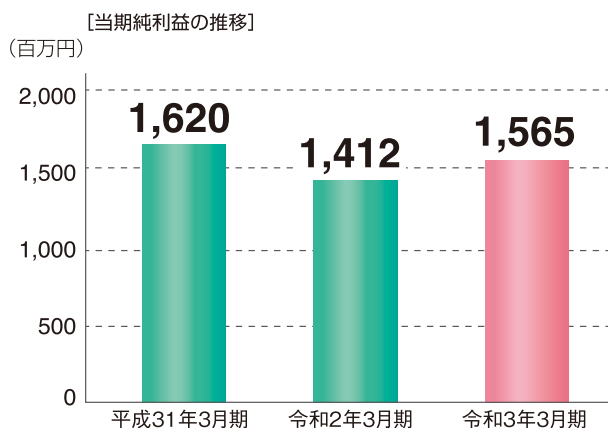
地域の皆さまからの信頼のバロメーターといわれる個人のお客さまからの預金は、総預金の72.5%を占め、安定した構成となっております。



当期純利益

15億 円

貸出金利息収入等が増加し、引き続き経費等のコスト削減に努めたことで、当期純利益は1億53百万円の増益となりました。

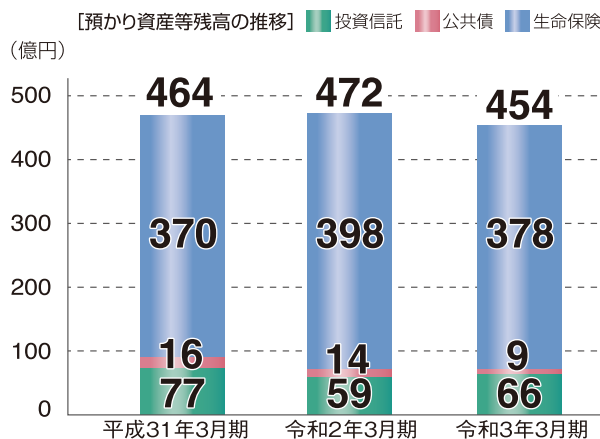


預かり資産等残高

454億 円

「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)に関する基本方針」に則り、分かりやすい説明と適切な情報提供に努めてまいりました。

その結果、投資信託・公共債・生命保険の合計残高は454億66百万円となりました。



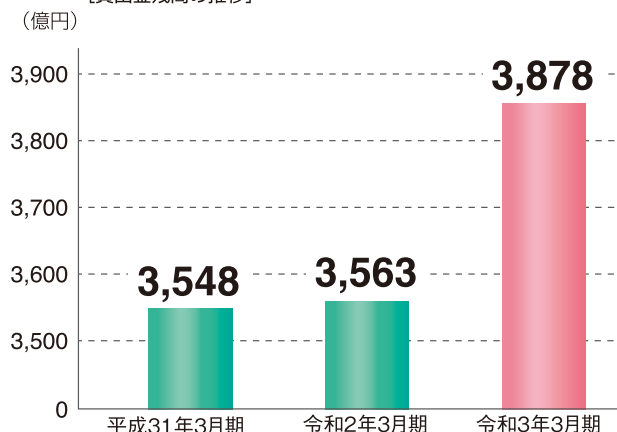
貸出金残高

3,878億

コロナ禍の中、事業者のお客さまの資金繰り支援や本業支援に注力するとともに、個人のお客さまには生活資金サポートを目的とした「せいしん個人ローン『新型コロナ関連 生活応援プラン』」を取扱うなど、お客さまのニーズにきめ細かく対応してまいりました。

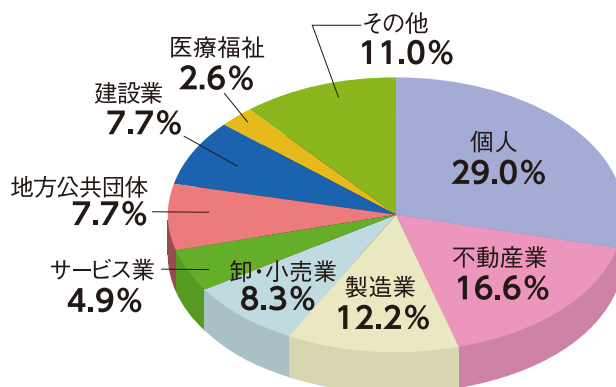
その結果、貸出金残高は前期比314億53百万円増加いたしました。

【貸出金残高の推移】



貸出金の業種別構成比

中小企業をはじめとする地域のお客さまの資金ニーズに円滑にお応えするため、特定の業種に偏ることなく、幅広い業種のお客さまにご利用いただいております。

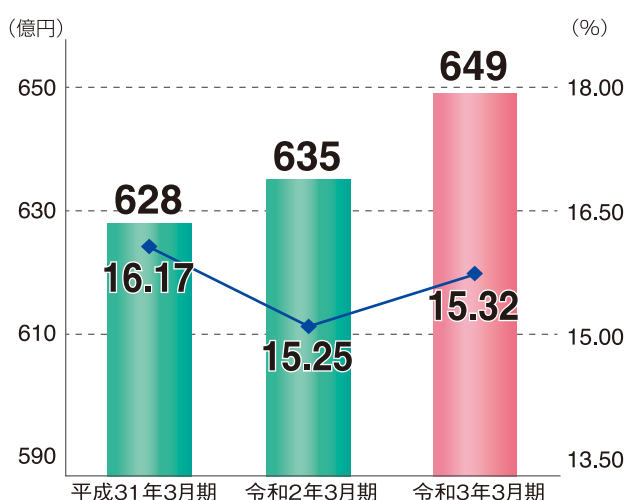


自己資本比率 (単体ベース)

15.32%

自己資本比率は15.32%と、前期比0.07ポイント上昇し、引続き国内基準(4%)を大きく上回る健全性を維持しております。

【自己資本額/自己資本比率の推移】

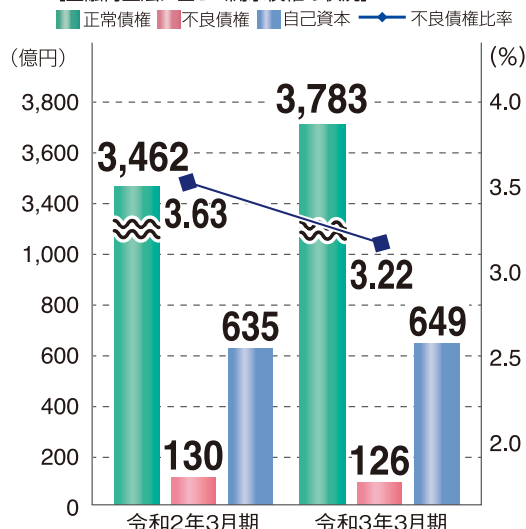


不良債権の状況 (金融再生法ベース)

金融再生法上の不良債権残高は126億円、不良債権比率は3.22%となりました。

この内、担保・保証および貸倒引当金で117億円、93.06%がカバーされ、残りの不良債権残額も潤沢な自己資本649億円によりカバーされております。

【金融再生法に基づく開示債権の状況】



街が好き 人がすき ありがとうの100年

当金庫は令和4年3月11日に創立100周年を迎えます。これもひとえに、お客さま、地域の皆さまからのご支援、ご愛顧の賜物と役職員一同深く感謝しております。創立100周年に向けて、地域の皆さまへの感謝を込めて様々な記念事業を展開してまいります。

100周年ロゴとスローガン



カラフルな積み木を重ねてできた数字の「100」。想像力をふくらませ、いろいろなカタチを作る積み木のように、お客さまのいろいろな夢を「せいしん」の「相談力」でカタチにしたい。そして、この街の未来を楽しく華やかにいざないたい。このマークにはこうした思いが込められています。

SEISHIN

1922-2022

そうだん力が、せいしん力

創立以来、当金庫はお客さま一人ひとりと真摯に向き合い、夢の実現に向かってともに考える「相談力」を強みとしてきました。

創立100周年を迎えるにあたり、せいしんは「相談力」のさらなる強化を目指します。「相談力」は、「せいしん」の力、そして、当金庫で働く職員一人ひとりの情熱を支える精神的な力でもあります。これからも地域のみなさまのお役に立てるよう、「相談力」の発揮にますます力を入れてまいります。

100周年記念事業

- 「相談センターkyoten」開設
- 「せいしんプラモデル祭り！」開催
- 食料品寄付運動「せいしんフードドライブ」実施
- 地場産業応援プロジェクト始動
- 特別粗品や特別金利の記念商品発売

※この他にも様々な記念事業を実施してまいります

100周年スペシャルサイト公開中

ひとり一人の相談力宣言!

地域の皆さまに親しみを持っていただくため、各店舗の職員が得意とする「相談力」を宣言。

店舗ごとの地域貢献への取組みも合わせて紹介しています。



駿府九十六ヶ町 大調査!

地元への感謝を込めて、静岡のまちづくりの原型となった徳川家康公が整備した「駿府九十六ヶ町」を紹介していきます。



プロモーションビデオ・TV-CM公開

当金庫100年の歩みを纏めたプロモーションビデオや、地元を舞台に、当金庫の職員とキャラクターがお客さまの悩みに歌と踊りで応える新CM「そうダンス篇」がご覧いただけます。



プロモーションビデオ



TV-CM

「100周年スペシャルサイト」はこちらからご覧ください



「相談センターkyoten」開設

本店に隣接するSIAビルに、経営相談から個人の資産運用まで幅広く対応する相談センター「kyoten」を開設いたしました。事業者向け、消費者向けの相談だけでなく、小規模セミナーの定期的な開催や外部提携業者の個別相談会の開催なども予定しています。



「kyoten」でのセミナーの様子

新型コロナウイルス感染症対策への取組み

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。当金庫は、お客さまの健康・安心・安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めるとともに、地域の皆さまに寄り添った取組みを行っております。



ご相談窓口の設置



新型コロナウイルス感染拡大により、経済的被害を受けている事業者の皆さまの資金繰りや事業継続に関するご相談にお応えするため、「新型コロナウイルス感染症に関するご相談窓口」を設置いたしました。

◆ 平日のご相談窓口

本支店融資窓口

受付時間 平日 9:00～15:00

※一部店舗では12:30～13:30は窓口休業時間となっております。

◆ 休日のご相談窓口(事前予約制)

相談センター「kyoten」

受付時間 土曜日 9:00～15:00

電話番号 054-254-5530

(令和3年6月末現在)

個別相談会の開催

◆ 雇用調整助成金 ～特別相談会～

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の皆さまを対象に、雇用調整助成金の申請に係る特別相談会を社会保険労務士と連携して開催いたしました。

同時に販路開拓や生産性向上に取り組む小規模事業者を対象にした「持続化補助金」に関する特別相談会も開催いたしました。



雇用調整助成金～特別相談会～の様子

安心・安全の店舗づくり

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お客さまの健康・安心・安全を第一に考えた店舗づくりをしています。

- ◆ 飛沫感染防止ボードの設置
- ◆ ATM・両替機に「抗ウイルス・抗菌シート」を貼付
- ◆ オリジナルキャラクターを活用したソーシャルディスタンスの確保
- ◆ 除菌スプレーの店頭設置
- ◆ 職員のマスク着用など



新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力のお願い



店舗内では、お客さま同士の間隔を十分お取りください。
お待ちいただく時は、お隣の方と距離を十分にお取りください。

地域支援への取組み

当金庫は「コロナ禍でのつなぐ、つなげる地域支援」をテーマに、地域の皆さまを支援するため、様々な取組みを行ってまいりました。この度、その取組みが全国信用金庫協会主催の信用金庫社会貢献賞において、地域社会に大きく貢献した活動に対して贈られる「Face to Face賞」を受賞しました。

トピックス 第24回信用金庫社会貢献賞「Face to Face賞」受賞

主な取組み内容

～コロナ禍でのつなぐ、つなげる地域支援～

- ◆ 取引先の飲食店や小売店を支援するため、「コロナに負けるな!頑張りお店の紹介パンフレット『With Seishin』」を発行・当金庫ホームページに掲載
- ◆ 役職員への購入費補助により、「With Seishin」掲載商品の購買を促進
- ◆ 商品開発に反映していただくため、購入した職員の意見・感想をお客さまへフィードバック
- ◆ 「新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金」への寄付につながる懸賞品付定期預金の発売
- ◆ オリジナルキャラクターが「新しい生活様式」を呼び掛けるマスクやシールを制作・寄贈など



表彰式の様子



情報掲載パンフレット「With Seishin」

「With Seishin」の詳細は
当金庫ホームページから
ご覧いただけます。



こちらから▶





竹沢製茶株式会社様での経営相談の様子

様々な経営相談を実施 **創業期** **成長期・安定期** **再生期**

お客さまの経営上の課題解決のお役に立つよう、様々なご相談にお応えしております。
令和2年度は、839件のご相談にお応えいたしました。



令和2年度の相談実績

ご相談内容	件数
事業継承・M&A	470
補助金申請支援	106
労働生産性向上支援	87
人材関連支援	57
SDGsへの取組み支援	29
販路開拓支援	27
その他	63
合計	839

経営支援プラットフォーム「Seishin Big Advance」 **創業期** **成長期・安定期**

全国60以上の銀行・信用金庫の取引先企業や大手企業とネットでマッチングできるプラットフォーム「Seishin Big Advance」は、販路拡大・福利厚生・情報収集・事業拡大など、お客さまの経営課題をトータルサポートいたします。

令和2年度は、約600事業者の方にご利用いただき、県内外の事業者とのマッチング、従業員向け割引クーポンの提供、補助金情報の提供等を実施いたしました。

Seishin Big Advanceの4つのサービス

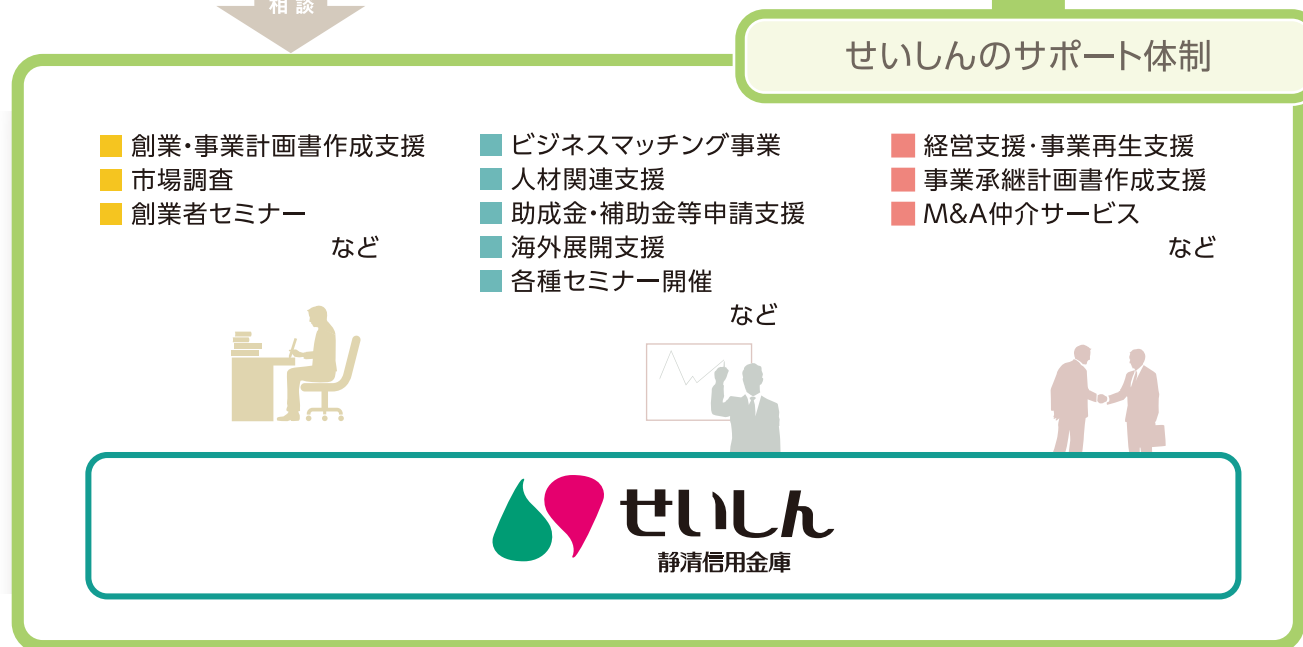
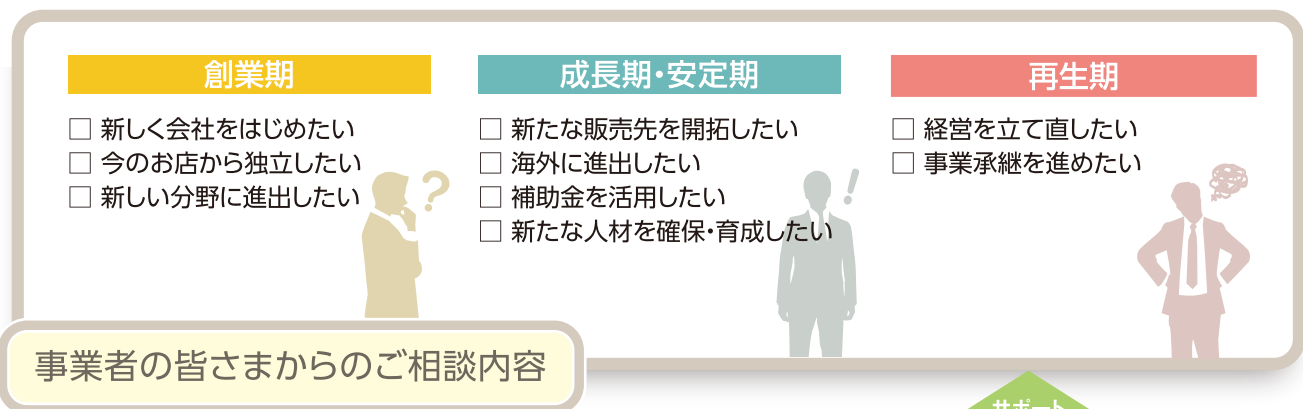
- **ビジネスマッチングサービス**
全国の会員企業とのマッチングが可能
- **福利厚生サービス**
従業員が利用できる割引クーポンを提供
- **ホームページ作成機能**
15分でスタイリッシュな自社HPを作成可能
- **情報・メディア機能**
助成金・入札情報やニュース配信など各種情報を提供

Seishin Big Advance



お客さまの課題解決に向けたサポート体制

当金庫は、地域企業の皆さまの身近なアドバイザーとして、企業のライフステージに応じた各種の経営相談を行っております。





「せいしん『地域応援 創業フロンティア』」の取扱い **創業期**

当地区内の創業・起業を積極的に対応し、地域活性化に寄与することを目的に「せいしん『地域応援 創業フロンティア』」を取扱っております。

本商品をご利用される方、またはご利用予定の方には、当金庫の中小企業診断士による事業計画の策定支援や販路開拓支援など、総合的な経営支援をご提供しております。



『創業者』応援 オンラインセミナー **創業期**

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインにて開催し、27名の事業者の皆さまにご参加いただきました。

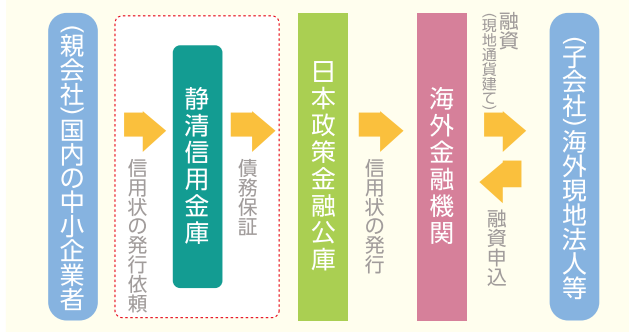
このセミナーでは創業者・小規模事業者の方に事業計画の作成方法、資金繰りの考え方について説明しました。また、公的支援施策や各種補助金を活用した事業戦略についても、具体的支援事例を交えて解説しました。

海外展開支援 **成長期・安定期**

当金庫では、外部支援機関と連携し、海外展開に関する情報提供や課題解決に向けたサポートを実施しております。

海外子会社の円滑な資金調達を支援するため、日本政策金融公庫と「スタンドバイ・クレジット制度」の業務提携を行っております。また、貿易を行うお客さまの貿易代金が回収不能となるリスク等に備えて、独立行政法人日本貿易保険と「貿易保険業務委託契約」も締結しております。

「スタンドバイ・クレジット制度」の仕組み



経営改善・事業再生への取組み強化 **再生期**

当金庫では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客さまをはじめ、業績、財務内容に課題を抱えているお客さまへのご支援を目的として、事業計画・資金繰り計画策定支援を実施しております。また、静岡県中小企業再生支援協議会、静岡県経営改善支援センター、静岡県信用保証協会等と連携し、専門家を交えた事業再生計画の策定支援にも取り組んでおります。

【経営改善・事業再生支援の取組み実績】

(令和3年3月末時点)

経営改善支援 取組み先数 (a)	(a)のうち期末に債務者 区分がランクアップした 先数 (b)	(a)のうち再生計画 策定済の先数 (c)	ランクアップ率 (b/a)	再生計画策定率 (c/a)
118先	4先	105先	3.3%	88.9%

(注) ・(a)は、令和2年度に本部と営業店が連携して取り組んだ先数で、期中にランクアップ等により対象でなくなった先も含みます。
・(b)は、期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
・(c)の再生計画策定済の先数には、当金庫独自の再生計画策定先を含みます。

事業承継・M&A支援 **成長期・安定期** **再生期**

将来の後継者問題を抱える事業者のお客さまに対し、円滑な事業承継に向けた計画の立案支援や、専門家と連携した無料相談会の開催など、様々なサポートを行っております。

また、後継者不在などによる譲渡希望企業と、新規事業参入や事業拡大を希望する譲受希望企業を仲介するM&Aにも注力するなど、幅広いご相談に対応できる体制を整えております。

せいしん M&A仲介サービス 中小企業の立場に立ったM&Aを支援します。

売り手側のメリット

- 後継者問題を解決し、会社を存続
- オーナー経営者の
ハッピーリタイアメントを実現
- 従業員の雇用継続

買い手側のメリット

- 新規事業参入・事業拡大の時間短縮
- 販路や生産拠点の獲得による
マーケットシェアの拡大
- 優秀な人材やノウハウの獲得

【ご注意】

本サービスに基づいて当金庫が行うのは、あくまでも仲介のみであり、成約および成約後の成功を保証するものではありません。成約後のトラブルに関し、当金庫は一切の責任を負いません。

「経営者保証に関するガイドライン」について **創業期** **成長期・安定期**

当金庫は、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特別」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整えております。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

	令和2年度
新規に無保証で融資した件数	3,018件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	35.90%
保証契約を解除した件数	52件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関としたものに限る)	0件

担保・保証に過度に依存しない融資への取組み **創業期** **成長期・安定期**

当金庫では、事業者のお客さまに対して事業内容等を分析したうえで、事業に必要な資金をご融資しております。その際、融資金の用途や返済原資等を総合的に勘案し、担保や保証をご提供いただく場合がございますが、必ずしも融資額相当の担保・保証をご提供いただく訳ではありません。

今後も事業性評価の取組みなどを通じ、お客さまとの対話を十分に行いながら、「担保・保証に過度に依存しない融資」への取組みに努めてまいります。

各種表彰制度を活用したブランド化支援 **成長期・安定期**

当金庫は、先進的な取り組みにチャレンジする中小企業・小規模事業者や、高度な技術を持つ技能者、地域企業の魅力ある商品に対し、各種の表彰制度やプロジェクトの活用を提案することで、お客さまのブランド力向上支援に取り組んでおります。令和2年度は、表彰制度・プロジェクトへの推薦や申請の支援を12件実施いたしました。

表彰・プロジェクト名	推薦・申請支援数	表彰・プロジェクト名	推薦・申請支援数
中小企業庁「はばたく中小企業・小規模事業者2020」	5先	静岡県「ふじのくに新商品セレクション2020」	2先
静岡県「2020グッドデザインしずおか」	4先	静岡県「令和2年度 静岡県優秀技能者功労表彰」	1先

中小企業庁「はばたく中小企業・小規模事業者2020」選出

ITサービス導入や経営資源の有効活用等による生産性向上、積極的な海外展開やインバウンド需要の取り込み、多様な人材活用や円滑な事業承継など、先進的な取り組みにチャレンジする中小企業・小規模事業者を顕彰する制度。

株式会社 静岡鐵工所 (産業用機械製造業)



各方面から注目を集める「DT-30N」

《選出理由》

同社製品は「静岡のフライス盤」として業界に浸透しており、国内の手動機ではトップシェアを誇る。高い技術力を活かした製品の付加価値向上への取り組みや熟練技能者から若手への技能承継の取り組みなどが評価された。開発した超小型マシニングセンタ「DT-30N」は、設置面積わずか1㎡ながらCNCを搭載した本格的マシニングセンタとして、各方面の注目を集めている。



OJTの様子

熟練技能者の小田 巻 正明 様(写真 右)が、優れた技能を持ち、模範となる技能者を表彰する「令和2年度静岡県優秀技能者功労表彰」を受賞しました。



取締役社長 野賀美作 様

《受賞者の声》

当社の取り組みが評価されたことを嬉しく思います。これからも、ものづくりを担う立場としての誇りを持ち、品質と性能にこだわった真に役立つ工作機械をお届けしてまいります。

《推薦支店の声》

ものづくりへの誇りと情熱を持つ静岡鐵工所様は、生産性向上のために様々な取り組みを行っておられるため、この表彰制度に推薦させていただきました。選出されたことにより静岡鐵工所様の取り組みが広く知られることになり嬉しく思っております。

静岡県「2020グッドデザインしずおか 特別賞」受賞

静岡県内の中小企業等が、見た目の美しい製品だけでなく、仕組み、取組みなど、企画段階から流通段階まで戦略的にデザインを活用したものを選定・顕彰する事業。

有限会社 ヒノキクラフト (家具製造業)



思い出と一緒に暮らす「ランドセルツール」

《受賞商品》

ランドセルツール

《商品の特徴》

ツール(椅子)の座面に「かぶせ」と呼ばれるランドセルのふたの部分をもそのまま使用。イメージ・思い出を壊さないようにシンプルに仕上げました。思い出が詰まったランドセルが、様々な場面で役立つ折りたたみ椅子に生まれ変わります。



座面にランドセルのふたの部分を使用



取締役 岩本雅之 様

《受賞者の声》

社員一丸となって作り上げたランドセルツールが、少しずつ皆様に認められてきたようで嬉しく思います。これからもつくり手の想いが伝わるような、ものづくりに励んでいきたいと思っております。

《推薦支店の声》

自社工場・自社職人にこだわり、ものづくりに取り組まれているヒノキクラフト様が、想いを込めて開発した商品であるため、この表彰制度への挑戦をお手伝いさせていただきました。受賞をきっかけに、メディアからの取材依頼が増加したとうかがい嬉しく思っております。

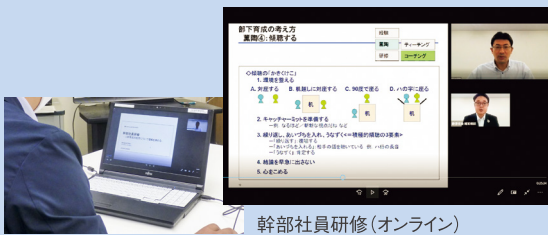
経営情報の提供

せいしんビジネスクラブ(SBC)の運営

「せいしんビジネスクラブ」は、若手経営者・後継者の皆さまの経営能力向上、人的ネットワークの構築を目的に、昭和62年より活動を開始いたしました。会員のみなさまに、時代への適応力や、自社を見つめ直す機会、業種の枠を超えた交流の場を提供しております。

平成29年7月には設立30周年を迎え、会員数は370名を超える規模となりました。今後も、経営研究会や国内外の企業視察など魅力ある事業の実施を通じ、会員企業の経営の一助となるよう努めてまいります。

令和2年度は会員のみなさまの安全確保と新型コロナウイルス感染拡大防止のため、幹部社員研修をオンラインで実施しました。



幹部社員研修(オンライン)



各種情報提供

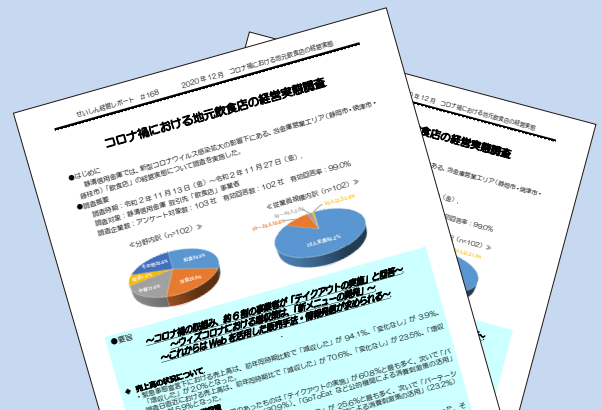
◆ 地域情報誌「View」の発刊

先進的取組みを実践している企業の紹介、新商品や新技術情報、タイムリーなトピックスなど、経営者の方々を対象とした情報誌を編集・発行しております。



◆ 調査レポート等の提供

当金庫独自の調査によるレポートを作成し、お客さまに情報提供させていただいております。



各種セミナー等開催

皆さまの安全確保と新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインを活用したWebセミナーを開催し、数多くの方にご参加いただきました。

- ◆ IT導入補助金活用オンラインセミナー
- ◆ 税制活用オンラインセミナー
- ◆ 中小企業支援施策活用セミナー



IT導入補助金活用オンラインセミナーの様子

地域活性化への取組み

地域経済の活性化と地域社会の発展にお役に立てるよう、様々な取組みを行っております。

知財活用事業による初めての商品化を支援

令和元年11月に開催した「第5回知財活用アイデアプレゼン大会 静岡大会」で最優秀賞を受賞した静岡県立大学経営情報学部岩崎ゼミが考案したアイデアの商品化を支援し、靴ずれの痛みから女性を守るインソール「ふりそ〜る」の販売が決定しました。



(上) 商品化発表会で「ふりそ〜る」お披露目 (右) 発表会の様子

静岡県立静岡商業高等学校への伴走支援

駒形通り商店街の活性化を考える静岡商業高等学校の課題研究授業において、当金庫職員が一年間講師を担当しました。その集大成として、生徒たちが考案したアイデアを発表する課題研究発表大会を開催しました。



課題研究発表大会の様子



課題研究授業の一環として、生徒たちが「ごちそうマーケット駒形」に出店しました

金融仲介機能のベンチマーク

当金庫では、地域経済の活性化や中小企業の経営支援に資する取組みを積極的に行う「地域密着型金融の推進」に注力しております。この取組みの成果指標として「金融仲介機能のベンチマーク(*)」を活用し、自己点検・評価することで、より質の高い金融サービスの提供に努めております。

(*)「金融仲介機能のベンチマーク」

各金融機関が取組む金融仲介機能(取引先企業のニーズ・課題に応じた融資やソリューションの提案など)の発揮状況を、客観的に評価するツールとして策定されたものです。

このベンチマークは、すべての金融機関が公表する「共通ベンチマーク」と、各金融機関が自身のビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」、各金融機関が独自に行う取組みを自己評価する「独自ベンチマーク」から構成されております。

1. 共通ベンチマーク

【貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況】

条件変更先	好調先	順調先	不調先
337件	16件	83件	238件

(※)不調先には経営改善計画を策定していない先も含めております。

【事業性評価に基づく融資を行った先数および実行額】

融資先数	94社
融資残高	21億円

【創業・第二創業の支援件数】

創業・第二創業	107件
---------	------

2. 選択ベンチマーク

【事業性評価の結果やローカルベンチマーク等を提示して対話を行った取引先数】

対話を行っている取引先数(※)	1,062社
うち、労働生産性向上のための対話を行っている取引先数	274社

(※)当金庫では、ローカルベンチマークを提示した取引先を、各種補助金および経営革新計画の申請支援先と定義しております。

【本業支援に関連する研修等の実施回数、研修等への参加者数】

研修等の実施回数	17回
研修等への参加者数	825人

【ソリューション提案先数および融資残高】

提案先数(全取引先数に占める割合)	741社(10.1%)
融資残高(全取引先の融資残高に占める割合)	380億円(15.5%)

【本業支援先数および全取引先数に占める割合】

本業支援先数	418社
全取引先数に占める割合	5.7%

【資格取得者数】

中小企業診断士	28人
社会保険労務士	3人
宅地建物取引士	32人
事業承継・M&Aエキスパート	59人
事業性評価3級	180人
その他	12人
合計(延べ人数)	314人

せいしん SDGs マップ

静岡信用金庫は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」を金庫経営につなげ、地域社会の繁栄に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

環境配慮型商品の販売

○融資商品

- ・せいしん「環境格付融資Ⅱ」
- ・せいしん「地元応援融資 成長サポート」
- ・せいしん「SDGsサポートローン」
- ・しんきんSDGs私募債

○預金商品

- ・寄付金付定期預金
せいしん「SDGs応援定期預金GOALS」



○消費者向けローン商品

- せいしん「自然災害時返済支援付住宅ローン」
- せいしん「リバースモーゲージ型住宅ローン」
- せいしん「リバースモーゲージローン『散歩道』」
- せいしん「リフォームプラン」
- せいしん自動車ローン「グッド」

環境
Environment

地方自治体等と連携した取り組み

- ・県民運動「ふじのくにCOOLチャレンジ」への協力
- ・静岡県地球温暖化防止活動推進センターへの寄付
- ・静岡市森林環境アドプト事業への協力



当金庫の環境負荷削減に向けた取り組み

○全役職員で行う環境への取り組み

- ・二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、排水量の削減
- ・打ち水大作戦
- ・クールビズ ・ペーパーレス化
- ・GREEN表彰制度(各店独自の環境活動)

○環境に配慮した設備・備品の採用(グリーン購入)等

- ・再生紙の利用
- ・環境対応車の導入(電気自動車、ハイブリッドカー)
- ・環境配慮型店舗 ・環境配慮型通帳、エコ粗品
- ・静岡県産木材を使用した店舗建設
- ・ESG債への投資

トピックス 下野支店・高部支店リニューアルオープン

令和2年10月19日(月)に下野支店を移転リニューアルオープンいたしました。また、同時に高部支店を下野支店の店舗内店舗として移転いたしました。

当金庫のSDGs宣言に沿って、環境に配慮した「木造」店舗を県内信用金庫としては初めて建設いたしました。店舗内外は「木」と「和」を意識したデザインで、ロビー、営業室は梁の組み合わせにより、柱のない大空間を実現しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」
SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。「誰も置き去りにしない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、17のゴールと169のターゲットが定められています。この目標達成に向けて、政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。

地域密着型金融および地域創生に向けた取組み



〈地域密着型金融の推進〉

- ・創業支援
- ・事業承継・M&A支援
- ・販路開拓支援(ビジネスマッチング)
- ・経営改善・事業再生支援
- ・助成金・補助金申請支援
- ・せいしんビジネスクラブ(SBC)運営
- ・IT活用支援



〈地域創生〉

○自治体との連携

- ・静岡市と連携した預金商品販売
- ・静岡市新現役交流会への参画
- ・静岡市公認自転車サポーター認定
- ・静岡市SDGs宣言書作成支援
- ・災害時における帰宅困難者の支援

	令和2年度
静岡市SDGs宣言書 作成支援先	51先

○その他機関との連携

- ・I Loveしずおか協議会への参画
- ・ポリテクセンター静岡との連携
- ・人材マッチング支援、人材育成支援
- ・ふじのくに未来財団への寄付によるNPO支援

○学校との連携

- ・静岡県立大学とのコラボ健康事業
- ・静岡商業高校との商店街活性化支援

地域貢献活動



○学生向け

- ・小中学生向け金融セミナー実施
- ・「せいしんきずクラブ」の運営
- ・せいしんポスターコンクールの実施
- ・地元大学生への奨学金授与
- ・オンラインでインターンシップを開催



ポスターコンクール表彰式



インターンシップの様子

○シニア層向け

- ・年金相談会の実施
- ・金融犯罪防止活動
- ・「高齢者あんしん見守り隊事業」への参画

○その他

- ・障がい者・障がい者福祉施設支援
- ・店舗、ATMなどのバリアフリー対応
- ・小さな親切運動
- ・災害義援金の取扱い
- ・地域行事への参加
- ・ピカッと作戦への参加



金融セミナーの様子

人材育成およびワークライフバランスに向けた取組み



○人材育成

- ・メンター制度による新職員研修
- ・資格取得奨励
- ・自己啓発支援(土曜セミナー・夜間任意勉強会)
- ・eラーニングシステム(せいしん相談力強化塾)導入

○ワークライフバランス

- ・各種就業支援制度の整備(育児休業制度等)
- ・厚生会活動
- ・女性活躍推進
- ・健康経営推進
(健康経営優良法人2021ホワイト500認定)

資産運用は「マネープランナー」にご相談ください

お客さまの大切なご資産を「増やす」「のこす」「備える」ためのご相談にお応えしております。総勢29名のマネープランナーが、お客さまのライフプランに沿った最適なご提案をいたします。



資産運用のご提案

投資信託

公共債

外資預金

個人年金保険

のこす・備えるご提案

一時払終身保険

医療・がん保険

平準払生命保険

iDeCo

※各商品・制度の詳細は当金庫本支店の窓口にお問い合わせください

ローン商品はせいしんへご相談ください

ライフイベントに応じた商品・サービスをご用意しております。各商品の詳細につきましては、当金庫本支店窓口にお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。



住宅資金

せいしん「住宅ローン」
せいしん「リバースモーゲージ型住宅ローン」
せいしん「無担保住宅ローン」
せいしん「リフォームプラン」
せいしん「自然災害時返済支援付住宅ローン」

子どもの教育費

せいしん「教育プラン」
せいしん「教育カードローン」

マイカー購入

せいしん自動車ローン「グッド」
オートローン・カーライフプラン
カーライフプランWEB完結型

お使いみち自由

せいしん「スーパーフリーローンS」
せいしんフリーローン「フィット!」
せいしん職域フリーローン「ジョイ」
せいしんリバースモーゲージローン「散歩道」

インターネットを利用したサービスを提供しております

パソコンやスマートフォンから普通預金口座が開設できる「しんきん口座開設アプリ」、インターネットバンキング専用の定期預金「ネット定期」を取扱うなど、インターネットを利用したサービスを提供しております。

各種ローン仮審査サービスも行っており、お申込みからご契約までご来店が不要な「WEB完結型」の商品も充実し、多様なニーズにお応えしております。



**インターネットで
住宅ローンの仮審査を
お申込みいただけます!**

来店不要!!

24時間OK!!

申込無料!!



※仮審査で承認となった方につきましては、ご本人さまに店頭へご来店いただき、正式なお申込みが必要となります。
※「WEB完結型」のご利用には所定の条件がございます。
※詳細は当金庫ホームページをご覧ください。
※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

年金はせいしんへご相談ください

当金庫では、年金に関する質問に親身になってお応えし、様々な年金手続きを親切・丁寧にサポートしております。また、専門の担当者によるWeb相談を行っております。年金についてご不明な点がございましたら、お近くの当金庫本支店窓口までお問い合わせください。

「せいしん」で年金をお受取りになるとさまざまな特典がってくる!

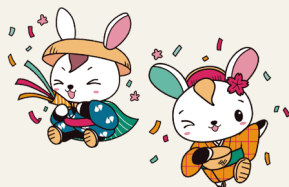
「オリジナル証書入れ」をプレゼント

通帳、証書も入ってとても便利



※詳細は当金庫本支店の窓口にお問い合わせください。

毎年お誕生日に
お祝い品をプレゼント



相続関連業務の取次ぎを行っております

当金庫では、相続に関する様々なご相談にお応えするため、株式会社山田エスクロー信託と業務提携し、相続関連業務(遺言信託、遺産整理業務)に関する専門家を紹介しております。

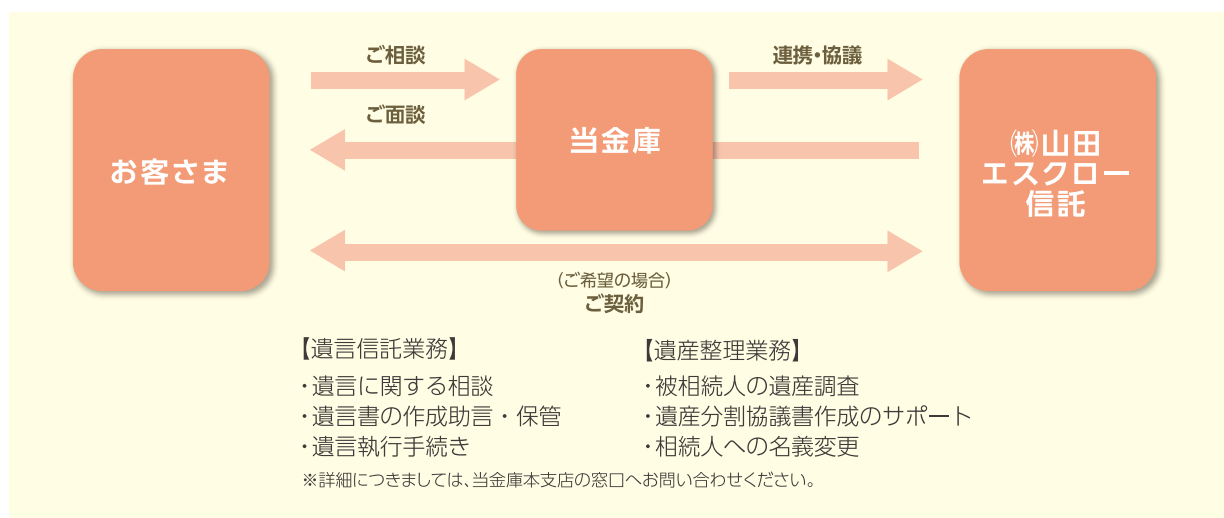
こんなご相談にお応えします

遺言書の作り方が
わからない

老後の世話をしてくれる子供に
より多くの遺産を残したい

財産の評価や分け方が
わからない

相続人や不動産等が遠方で、
手続きに時間が取れない



各種信託商品を取扱っております



お客さまご自身の将来やご家族の未来のために、必要な資金をあらかじめ準備できる「しんきん相続信託」や、お子さま、お孫さま、ご家族へ、生前贈与をサポートする「しんきん暦年信託」を取り揃えております。



魅力ある人材の育成と活気ある職場づくり

当金庫では、常にお客さまの立場に立ち、多様なニーズに対応できる魅力ある人材を育成するために、様々な取り組みを行っております。

健康経営への取り組み

健康経営は、健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践するものです。当金庫では基本方針「せいしん健康経営宣言」を制定し、最も重要な経営資源を健康でバイタリティあふれる職員と位置づけ、職場環境整備（就業時間中の喫煙禁止）やウォーキングイベントへの参加など、職員の健康保持・増進に積極的に取り組んでおります。

トピックス 「健康経営優良法人2021（大規模法人部門（ホワイト500）」に認定されました！

当金庫は、経済産業省と日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において、2年連続で認定されました。更に今年度は、全国の認定法人の中でも、特に優れた「健康経営」を実践している上位500法人にのみ与えられる「ホワイト500」に認定されました。



2021
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500



女性活躍への取り組み

平成28年4月1日に女性活躍推進法が施行され、当金庫においても、女性の活躍を推進しております。



女性活躍推進法

静清信用金庫行動計画

女性が管理職として活躍出来る雇用環境の整備を行うため、以下の行動計画を策定いたしました。

1. 計画期間

平成28年4月1日から令和3年3月31日までの5年間

2. 目標

- (1) 管理職（課長級以上）に占める女性割合を7%以上にする。
- (2) 代理級以上に占める女性割合を20%以上にする。

女性活躍推進法に基づく行動計画の実績 (令和2年度)	管理職比率 11.4%
	代理級 21.3%

活発な厚生活会活動

当金庫では、厚生活会活動が大変活発で、「楽しく健康的に」をモットーに充実した余暇を過ごしております。



サッカー部



テニス部



野球部



バスケットボール部



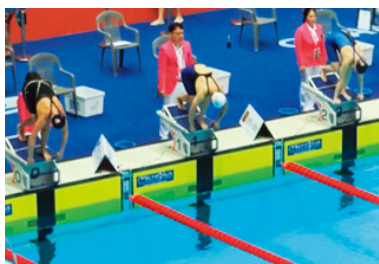
卓球部



ランニング部



ソフトボール部



水泳部



美術部

充実した研修による人材育成

人材育成計画に基づき、お客さまの信頼にお応えできる職員の育成に注力しております。「研修」と「現場指導」による育成を進めており、現場では新職員を指導するメンター（指導係）を任命し、活発なコミュニケーションとともにきめ細やかな指導を行っております。

◆新職員フォロー研修(座禅体験)



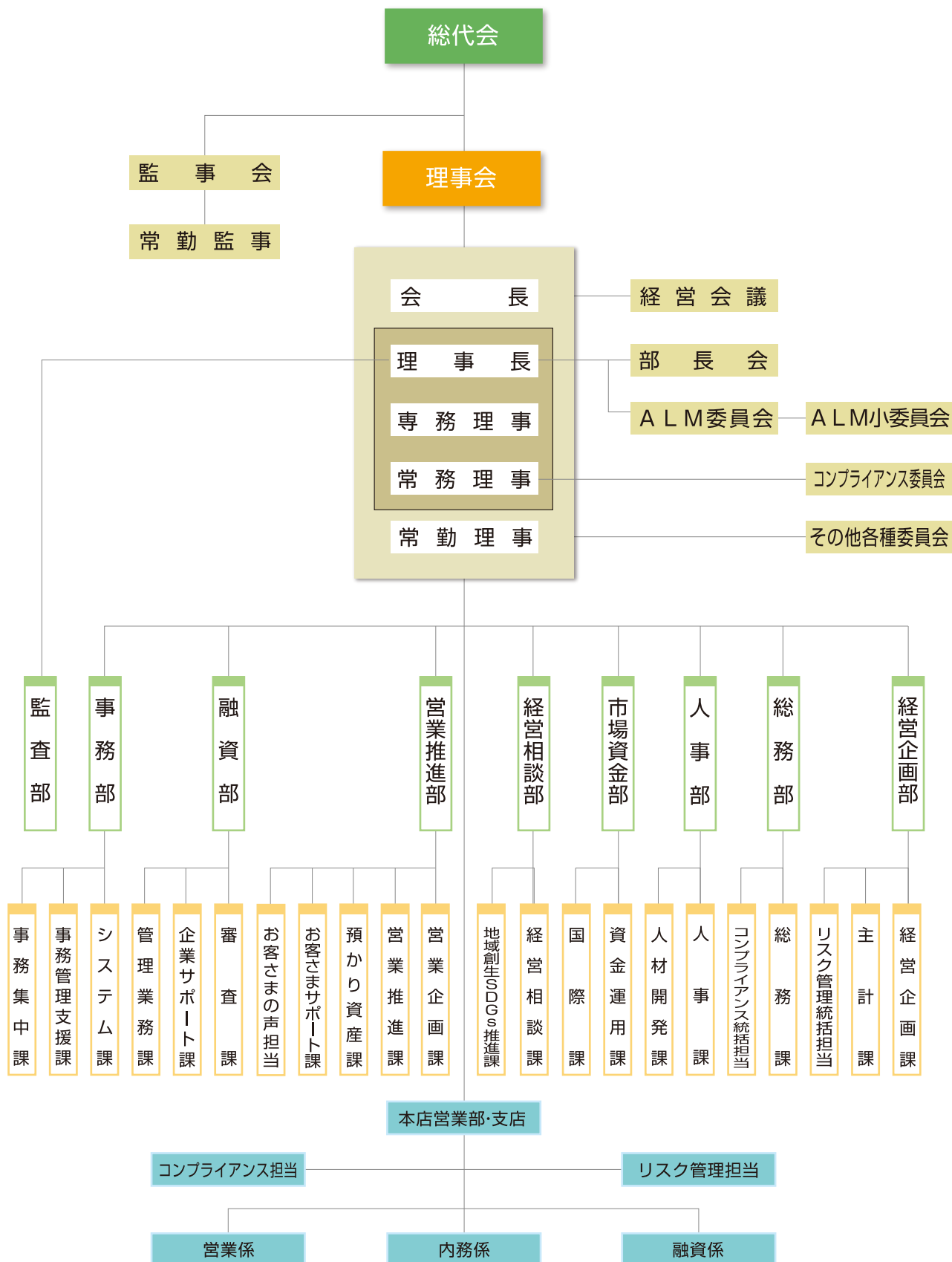
社会人としての心構えを学び、仕事への活力を養うため、新職員対象の座禅体験研修を行いました。

服装の自由化

「働き方改革」の実現、「健康経営」への取組みの一環として、職員の「自主性」「柔軟な考え方」を醸成することを目的に、スーツの着用を見直し、ビジネスカジュアルを基本とした服装で勤務しています。



組織図 (令和3年6月30日現在) 注) 必要により部の担当役員をおく



役員一覧 (令和3年6月30日現在)



理事長 佐藤 徳則



常務理事 松林 俊明



常務理事 鈴木 義行

理事長 佐藤 徳則	理事 望月 学	理事(非常勤) 松田 光弘 (※1)
常務理事 松林 俊明	理事 甲野 隆弘	監事 丸尾 宗徳
常務理事 鈴木 義行	理事(非常勤) 江崎 和明 (※1)	監事(非常勤) 足羽 由美子
理事 川本 晋輔	理事(非常勤) 久保田 隆 (※1)	監事(非常勤員外) 興津 哲雄 (※2)
理事 杉本 昭博	理事(非常勤) 村上 太郎 (※1)	

(※1) 理事江崎和明、久保田隆、村上太郎、松田光弘は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

(※2) 監事興津哲雄は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

主要業務内容

預金業務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取扱っております。
貸出業務	手形割引、手形貸付、証書貸付および当座貸越を取扱っております。
商品有価証券売買業務	国債等公共債の売買業務を行っております。
有価証券投資業務	預金の支払い準備や資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券等に投資しております。
内国為替業務	送金為替、振込、代金取立等を取扱っております。
外国為替業務	輸出、輸入および外国送金その他信用状の発行等を取扱っております。
地方債・社債・その他の債券の募集または管理受託業務	公共債の募集受託および登録に関する業務を行っております。
附帯業務	①債務の保証 ②公共債の引受け ③代理業務 ④保護預りおよび貸金庫業務 ⑤金の売買 ⑥国債等公共債および証券投資信託の窓口販売 ⑦保険商品の窓口販売(保険業法第275条第1項により行う保険募集)

総代会について

- 総代会は会員の皆さまのご意見を適正に反映するための開かれた制度です。
- 総代会を運営する会員の代表（総代）は、会員の皆さまが信任します。

信用金庫は、協同組織の金融機関で、その構成員である会員によって構成されております。

会員は、出資口数（金額）に関係なく、1人1票の議決権を持ち、「総会（株式会社における株主総会に当たります）」を通じて当金庫の経営に参加していただくこととなりますが、当金庫は会員数が多いため、総会に代えて「総代会」制度を採用しております。

「総代会」は、信用金庫法に定められた、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関であり、会員1人ひとりのご意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランスに配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された「総代」によって運営されております。

さらに、当金庫では、「総代会」に限定することなく、役職員の日々の訪問活動や、日常の業務・お取引を通じて会員の皆さまとのコミュニケーションを大切にすることに加えて、各種アンケート調査などの実施や「お客さまの声担当」の配置、窓口への「ご意見箱」設置などにより皆さまからのご意見を参考とさせていただき、経営の改善に努めております。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの窓口までお寄せくださいますようお願いいたします。

総代の定数・任期について

- (1) 総代定数は120人以上150人以内です。
当金庫の営業地区を4区の選任区域に分け、総代の定数は会員数に応じて各選任区域ごとに定めております。
- (2) 総代の任期は3年です。

総代の選任方法について

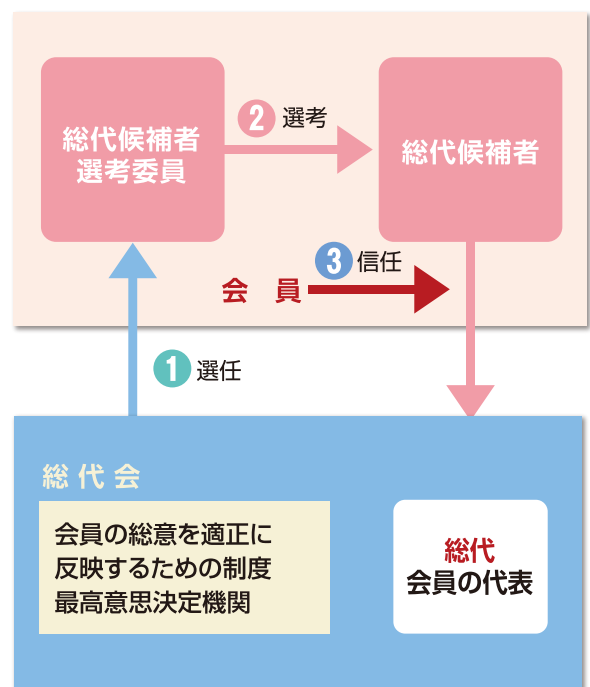
総代は会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っておりますので、総代候補者の選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て適正に選任されます。

- 1 総代会の決議により、会員の中から、総代候補者選考委員会を選任します。
- 2 選考委員会を開催し、総代候補者選考委員会が総代候補者を選考します。
- 3 上記②により選考された総代候補者を店頭掲示し、会員の皆さまの信任を問います。

● 総代候補者の選考基準 ●

- ◇当金庫の会員（原則個人）で、就任時点で満70歳を超えない方
- ◇地域における信望が厚く、総代として相応しい見識を有している方
- ◇良識をもって正しい判断ができる方
- ◇人格・性格が温厚誠実で、物事を平等に見ることができる信頼のおける方
- ◇金庫の理念・使命をよく理解し、積極的に協力していただける方
- ◇その他総代候補者選考委員会が適格と認めた方

〈総代会制度〉



総代会の傍聴について

総代会は、会員の方であれば傍聴できますので、お近くの窓口にお問い合わせください。

第99期通常総代会決議事項等

開催日時・開催場所 令和3年6月16日(水) 10時30分 中島屋グランドホテル 3階会場
第99期通常総代会において、次の事項が審議され、了承されました。

1.報告事項

第99期(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件

2.決議事項

第1号議案	第99期 剰余金処分案承認の件	第4号議案	理事の任期満了に伴う選任の件
第2号議案	定款の一部変更の件 一理事の定数変更一	第5号議案	退任理事に対する退職慰労金贈呈の件
第3号議案	総代候補者選考委員選任の件		

総代のお名前

※氏名の後の数字は総代への就任回数

(令和3年6月30日現在)

選任区域	定数	お名前					
1区	27	青木通陽③	渥美利弘④	稲垣克晃①	稲垣均①	岩本強①	宇佐美裕之②
		内田貴典①	大鐘正敏③	大澤一正⑨	大澤康生⑥	大瀧量雄①	加藤力也⑥
		川崎博史⑦	齋藤誠①	島田昭吾②	清水雅之④	杉本雅央②	田雑秀一①
		田原滋④	牧野和秀①	増田勝洋⑧	三浦敏秀①	望月孝之①	望月優行①
		森泰男④	山崎かおり②	渡邊一弘⑨			
2区	42	浅野秀浩③	池ヶ谷典裕⑦	市川照⑦	市川聡康⑥	岩堀吉高④	植松昌美⑤
		尾入壽彦④	大石直良⑨	小野景子③	小野寺和浩④	加藤文昭⑥	加納昌彦⑧
		狩野吉利④	川澄真一郎④	川柳史朗③	紅林久雄③	小山公康①	新村隆司⑥
		杉本彰子④	杉本政博⑨	杉山純一⑤	杉山節雄⑤	杉山貴久①	鈴木隆佳④
		竹澤重人③	田中孝将③	徳永節子⑤	中島敦③	長瀬隆⑥	成岡揚蔵⑤
		橋戸君重⑥	長谷川靖洋①	平井義泰⑤	平岡陽一⑥	星達也②	増田敏光②
		松浦好樹④	松永敏克②	望月敏明④	森清二①	森宣樹①	八木健人①
		相川賀秀⑥	青島宏明③	赤井秀敏④	芥川崇仁⑥	阿部裕之④	市野征則⑥
		井上資士⑥	猪瀬一浩③	梅原義隆③	漆畑宏次⑤	海野光弘④	海野幸則⑤
3区	42	大須賀司④	大瀧博敏④	金丸智昭④	小泉明美②	坂部正行③	佐藤太一①
		佐野賢輔⑥	實石幸男⑦	白井秀幸①	白石明史③	杉山元④	鈴木泰司⑥
		竹下勉⑨	長島十己知⑨	名波久司郎⑥	西野元①	野原千枝②	長谷川勝人⑤
		平尾清③	星野彰彦④	増井充⑨	増田真司①	増田秀一①	松本康政②
		宮崎祐一②	森本直生⑨	山崎和彦①	山下勝央③	依田邦彦①	龍崎守③
		池谷彰④	江崎晴城①	大塚克典①	大坪隆明⑤	大橋妙子④	川崎真澄⑤
		久野泰嗣③	小林武治②	渡仲康之助⑥	富澤賢一②	一言藤夫⑨	藤本名保美②
合計	128	巻田達央①	松永勝裕⑨	村松善八⑦	望月昇太郎⑦	渡邊博文②	

※敬称略、五十音順に記載

総代の属性別構成

職業別	法人役員98%、個人事業主1%、個人1%
年代別	70代14%、60代40%、50代37%、40代9%
業種別	製造業36%、卸売・小売業24%、サービス業19%、建設業9%、運輸・通信業7%、不動産業4%、個人1%

直近5事業年度における主要な事業の状況・子会社等の概要

直近5事業年度における主要な事業の状況

(単位：百万円)

	平成29年3月期	平成30年3月期	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
経常収益	11,737	11,582	11,953	11,141	11,319
業務純益	2,301	2,379	2,375	2,771	2,363
コア業務純益	1,675	1,900	2,027	1,841	1,938
経常利益	2,146	2,162	2,253	1,975	2,239
当期純利益	1,524	1,562	1,620	1,412	1,565
預金積金残高	707,219	726,236	758,149	783,967	861,881
貸出金残高	341,392	348,356	354,823	356,374	387,827
有価証券残高	287,499	327,337	358,733	372,451	410,370
純資産額	67,299	67,788	70,900	69,680	72,015
総資産額	780,229	799,381	835,130	858,662	939,532
単体自己資本比率	18.23%	17.36%	16.17%	15.25%	15.32%
出資総額	1,455	1,492	1,499	1,519	1,550
出資口数	2,910,919口	2,985,834口	2,998,581口	3,039,099口	3,101,625口
出資に対する配当金	28	29	29	29	30
(出資1口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円
会員数	46,979人	47,512人	47,657人	47,861人	48,352人
役員数	16人	15人	15人	15人	15人
(うち常勤役員数)	9人	8人	7人	8人	8人
職員数	617人	621人	598人	573人	572人

- 1.単体自己資本比率については、リスク・アセット(リスク・ウエイトを勘案した総資産期末残高)をもとに算出しております。
2.残高計数は期末日現在のものであり、総資産額には債務保証見返は含んでおりません。

子会社等の概要 (令和3年3月31日現在)

静清信用金庫

子会社

せいしんビジネス 株式会社

- 所在地 静岡市駿河区八幡1丁目4番16号
- 電話番号 (054)281-8577
- 設立年月日 昭和62年10月31日
- 資本金 10,000千円
- 純資産額 57,689千円
- 総資産額 81,558千円
- 当金庫議決権比率 100%
- 子会社等議決権比率 -
- 主要業務内容 特定貨物自動車運送事業、人材派遣

子会社

株式会社 青葉リース

- 所在地 静岡市葵区昭和町2番地の2
- 電話番号 (054)255-7691
- 設立年月日 平成3年5月29日
- 資本金 20,000千円
- 純資産額 493,924千円
- 総資産額 2,492,173千円
- 当金庫議決権比率 60%
- 子会社等議決権比率 -
- 主要業務内容 各種機械、機器並びに器具等のリース、商業設備、工業設備、車両、各種設備並びに什器備品のリース

統合的リスク管理態勢の概要について

当金庫グループは、統合的リスク管理の基本的な考え方を取りまとめた「統合的リスク管理方針」を制定しております。

近時、金融業務は複雑・多様化しており、金融機関の抱えるリスクは一段と拡大しております。本方針は、このような環境において、健全性の確保と収益性の向上を図っていくために、様々なリスクを正確に把握し、適切に管理する必要があるという認識のもと、統合的リスク管理を実践していくことを基本的な考えとしております。

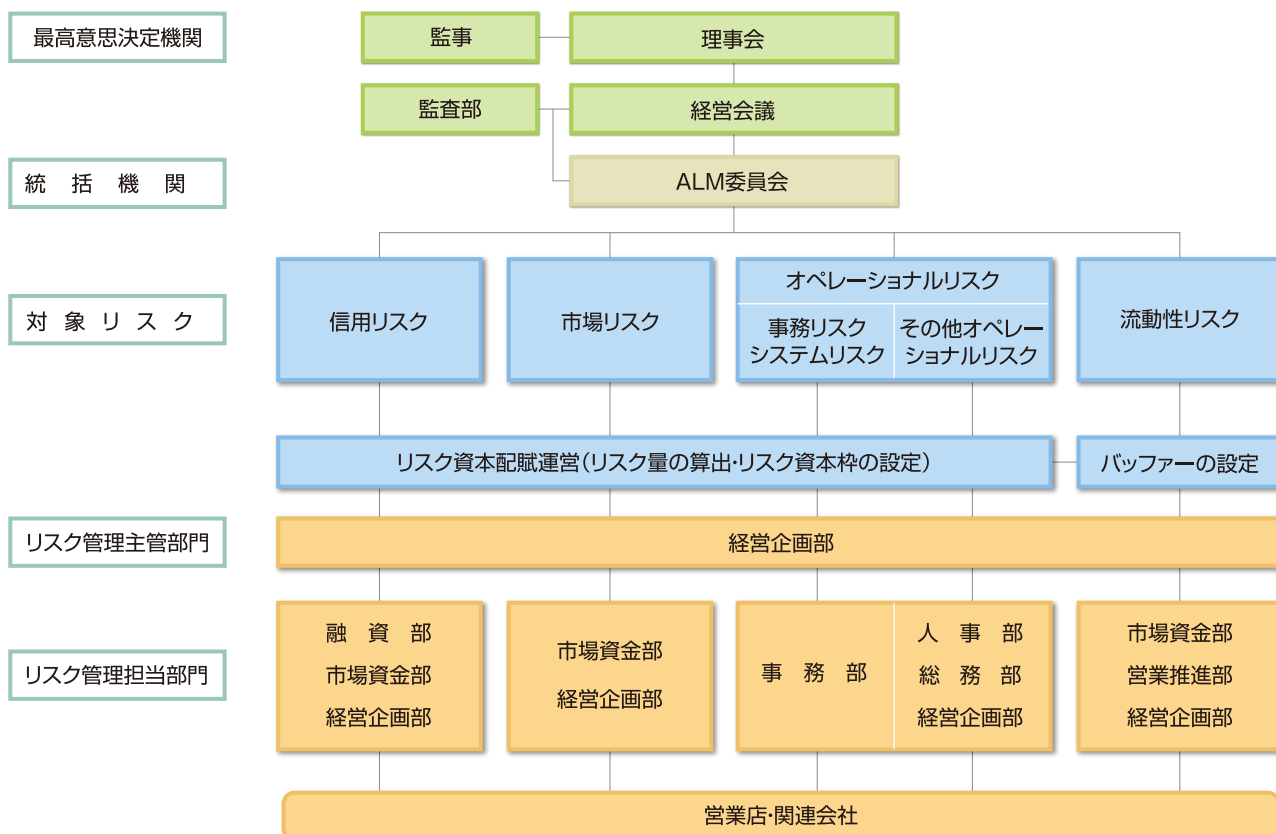
本方針に基づく当金庫グループの統合的リスク管理体制は、理事会を最高意思決定機関、ALM委員会をリスク管理統括機関としております。また、牽制機能を強化するために、リスク管理主管部門を経営企画部、リスク管理担当部門を各所管部と役割分担をより明確にしております。毎月開催されるALM委員会では、リスク量の算出に基づく「リスク資本配賦運営(注)」やリスク量の算出が困難なリスクに対する重要事項の管理状況等について検証・報告しております。

(注)リスク資本配賦運営とは

資本配賦とはリスクに対する備えとして自己資本を割り当てることです。

具体的な資本配賦運営としては、リスク量算出が可能なリスク(信用リスク・市場リスク・オペレーショナルリスク)に対しては、リスク資本を割り当てた上で限度枠(各リスク資本枠)を設定しております。一方、リスク量算出が困難で不確実なリスク(流動性リスク・その他オペレーショナルリスク等)に対しては、万一の間接的な備えとしてバッファとなる自己資本を残しております。

【統合的リスク管理体制図】



コンプライアンス基本方針 高い倫理観の確立とコンプライアンスの実現に向けて

① 社会的使命と公共性の自覚と責任	信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めます。
② 質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献	創意と工夫を活かし、お客さまのニーズに応えるとともに、セキュリティ・レベルにも十分配慮した質の高い金融サービス等の提供などを通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献します。
③ 法令やルールの厳格な遵守	あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行します。
④ 地域社会とのコミュニケーションの充実	経営等の情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図ります。
⑤ 従業員の人権の尊重等	従業員の人権、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保します。
⑥ 環境問題への取り組み	資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。
⑦ 社会貢献活動への取り組み	当金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動に取り組みます。
⑧ 反社会的勢力の排除	社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除します。

コンプライアンスに対する考え方

コンプライアンスとは、一般的に「法令等遵守」と解釈されています。当金庫では各種法令・倫理・社会的規範・金庫内の諸規程・お客さまとの約束ごとなどに至るまで広い範囲を指すものと考えております。すなわち、コンプライアンスとは、役職員がこれらのルールを守り、「地域社会やお客さまから認められ、信頼される」ためのプロセスであり、当金庫が地域社会の中で存在していくための最低限の義務であると考えております。

コンプライアンス体制

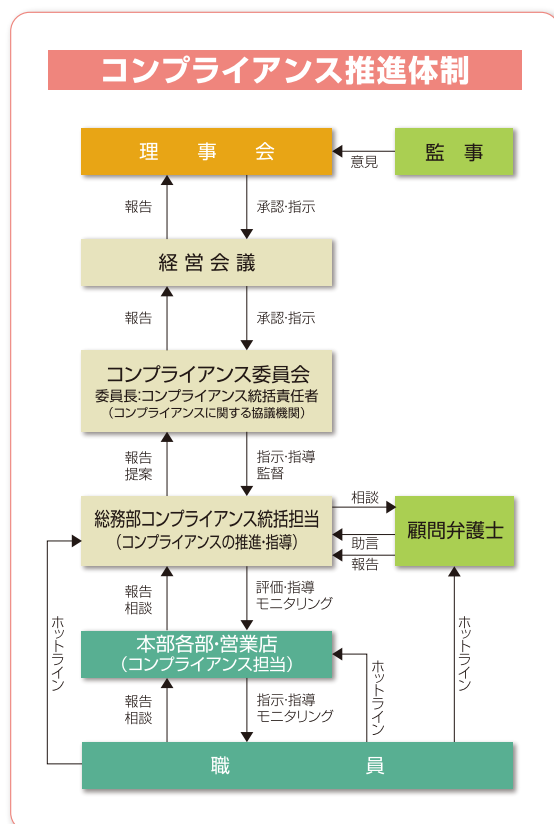
当金庫のコンプライアンス体制は、コンプライアンス統括責任者を委員長とする「コンプライアンス委員会」を中心に運営しております。また、コンプライアンス統括部署として「総務部コンプライアンス統括担当」を設置し、更に本部各部および各営業店に「コンプライアンス担当」を配置して、より高い企業倫理の構築と、コンプライアンス重視の企業風土を醸成し、コンプライアンスの実効性を確保することとしております。

コンプライアンスへの取り組み

当金庫はコンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして位置付け、経営トップ自らが率先垂範するとともに、コンプライアンス態勢の一層の充実強化を実践しております。また、本部各部および各営業店が「コンプライアンス・プログラム」を策定し実践に取り組んでおります。

役職員のコンプライアンスに対する意識の向上

当金庫は、コンプライアンスに対する基本方針・遵守すべき関係法令等および解説を記載した「コンプライアンス基本規程」を制定しております。また、外部講師によるコンプライアンス・セミナーや金庫内研修を実施し、役職員のコンプライアンスに対する意識の向上を図っております。

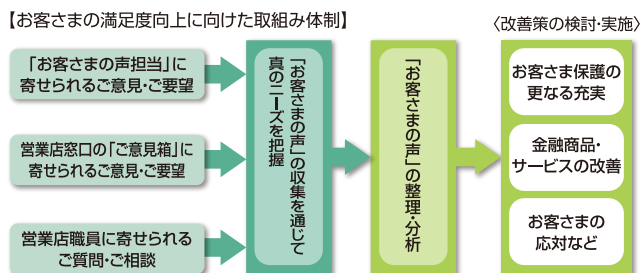


お客様の満足度向上に向けた取組み

当金庫は、お客様の真のニーズにお応えし、「お客様の満足度を重視した金融機関経営の確立」を実現するべく、①本部の「お客様の声担当」に寄せられるご意見やご要望等の集計、②営業店窓口の「ご意見箱」に寄せられるご意見やご要望等の集計、③全営業店職員に対するお客さまから寄せられるご質問やご相談等の内容調査などを通じて、各種の経営改善やより良いサービスを提供するための取組みを実践しております。

上記で収集した「お客様の声」を、「お客様保護の更なる充実（説明態勢、苦情等に係る態勢）」「金融商品・サービスの改善」「お客様の応対など」の視点で整理し、改善を実施しております。

当金庫では、本部と営業店が一体となってお客さまから寄せられる苦情・ご要望・ご相談等に迅速かつ誠実に対応する態勢の整備に努めております。営業店の窓口には、様々なお客様の声を収集することを目的として、「ご意見箱」を設置しております。お客様の声は、「お客さま志向」の経営の原点であり、当金庫はこれらに積極的に対応することで、お客様の満足度や利便性の向上を図っております。



当金庫における苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、パンフレット等で公表しています。

苦情は、当金庫営業日（9時～17時）に営業店（電話番号は34ページ参照）または営業推進部お客様の声担当（0120-0988-50）にお申し出ください。

証券業務に関する苦情は、当金庫が加入する日本証券業協会から苦情の解決業務等の委託を受けた「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)」(電話:0120-64-5005)でも受け付けています。

紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記営業推進部お客様の声担当または全国しんきん相談所(9時～17時、電話:03-3517-5825)にお申し出があれば、静岡県弁護士会および東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接申し立ていただくことも可能です。

静岡県弁護士会 あっせん・仲裁センター 静岡支部	〒420-0853 静岡市葵区追手町10-80 電話番号:054-252-0008 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:10:00～12:00、13:00～16:00
東京弁護士会紛争解決センター	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館6階 電話番号:03-3581-0031 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:9:30～12:00、13:00～15:00
第一東京弁護士会仲裁センター	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館11階 電話番号:03-3595-8588 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:10:00～12:00、13:00～16:00
第二東京弁護士会仲裁センター	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館9階 電話番号:03-3581-2249 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:9:30～12:00、13:00～17:00

このほかに、証券業務に関する紛争は、当金庫が加入する日本証券業協会から紛争の解決のあっせん等の委託を受けた「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)」でも受け付けています。

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-1-1 第二証券会館 電話番号:0120-64-5005
受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:9:00～17:00

◆貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第98期 (令和2年3月31日)	第99期 (令和3年3月31日)
(資産の部)		
現金	7,566	7,077
預け金	105,489	116,419
コールローン	1,140	1,804
買入金銭債権	357	295
有価証券	372,451	410,370
国債	8,203	13,965
地方債	131,173	144,782
社債	203,465	212,383
株式	4,220	6,279
その他の証券	25,388	32,958
貸出金	356,374	387,827
割引手形	2,993	1,745
手形貸付	22,223	19,907
証書貸付	292,494	335,119
当座貸越	38,663	31,054
外国為替	75	82
その他資産	4,633	4,802
有形固定資産	13,316	13,226
無形固定資産	144	176
前払年金費用	82	106
債務保証見返	2,341	2,630
貸倒引当金	△ 2,970	△ 2,657
(うち個別貸倒引当金)	(△ 2,444)	(△ 2,058)
資産の部合計	861,004	942,163

科目	第98期 (令和2年3月31日)	第99期 (令和3年3月31日)
(負債の部)		
預金積金	783,967	861,881
当座預金	20,188	26,769
普通預金	255,618	306,727
貯蓄預金	2,308	2,333
通知預金	325	342
定期預金	472,955	495,599
定期積金	25,960	23,014
その他の預金	6,610	7,094
借入金	66	63
その他負債	2,301	2,515
役員賞与引当金	15	16
退職給付引当金	433	416
役員退職慰労引当金	192	183
睡眠預金払戻損失引当金	88	57
偶発損失引当金	118	145
繰延税金負債	468	907
再評価に係る繰延税金負債	1,330	1,330
債務保証	2,341	2,630
負債の部合計	791,323	870,147
(純資産の部)		
出資金	1,519	1,550
普通出資金	1,519	1,550
利益剰余金	60,890	62,413
処分未済持分	△ 0	△ 0
会員勘定合計	62,409	63,964
その他有価証券評価差額金	4,102	4,870
土地再評価差額金	3,168	3,180
評価・換算差額等合計	7,270	8,051
純資産の部合計	69,680	72,015
負債及び純資産の部合計	861,004	942,163

◆損益計算書

(単位:千円)

科目	第98期 平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	第99期 令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで
経常収益	11,141,258	11,319,312
資金運用収益	8,597,811	8,712,624
貸出金利息	4,933,505	5,133,979
預け金利息	142,511	118,018
コールローン利息	27,480	8,007
有価証券利息配当金	3,413,755	3,372,526
その他の受入利息	80,558	80,092
役員取引等収益	1,445,530	1,333,844
受入為替手数料	660,145	627,845
その他の役員収益	785,385	705,999
その他業務収益	1,007,430	913,779
その他経常収益	90,485	359,062
経常費用	9,166,232	9,080,134
資金調達費用	344,329	329,579
預金利息	330,406	316,673
給付補填備金繰入額	10,558	9,475
借入金利息	1,751	1,667
その他の支払利息	1,613	1,762
役員取引等費用	781,595	766,898
支払為替手数料	216,271	199,497
その他の役員費用	565,323	567,401
その他業務費用	334,745	409,317
経費	7,176,042	7,141,191
人件費	4,401,201	4,454,347
物件費	2,599,525	2,507,738
税金	175,315	179,105
その他経常費用	529,519	433,148

科目	第98期 平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	第99期 令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで
経常利益	1,975,026	2,239,177
特別損失	49,952	94,775
固定資産処分損	49,952	94,775
税引前当期純利益	1,925,074	2,144,401
法人税・住民税及び事業税	444,353	428,620
法人税等調整額	68,688	150,234
法人税等合計	513,041	578,855
当期純利益	1,412,032	1,565,546
繰越金(当期首残高)	45,184	45,023
土地再評価差額金取崩額	—	△ 12,634
当期末処分剰余金	1,457,216	1,597,934

◆剰余金処分計算書

(単位:円)

科目	第98期 平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	第99期 令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで
当期末処分剰余金	1,457,216,592	1,597,934,764
剰余金処分額	1,412,193,464	1,552,613,183
利益準備金	20,259,000	31,263,000
普通出資に対する配当金 (配当率)	29,934,464 (年2%)	30,350,183 (年2%)
特別積立金	1,362,000,000	1,491,000,000
繰越金(当期末残高)	45,023,128	45,321,581

◆業務粗利益

(単位:千円)

	令和2年3月期	令和3年3月期
資金運用収支(資金利益)	8,253,482	8,383,045
資金運用収益	8,597,811	8,712,624
資金調達費用	344,329	329,579
役務取引等収支	663,935	566,946
役務取引等収益	1,445,530	1,333,844
役務取引等費用	781,595	766,898
その他業務収支	672,684	504,462
その他業務収益	1,007,430	913,779
その他業務費用	334,745	409,317
業務粗利益	9,590,102	9,454,454
業務粗利益率(%)	1.17	1.07

(注) 1. 業務粗利益率(%) = 業務粗利益/資金運用勘定平均残高×100
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

◆業務純益

(単位:千円)

	令和2年3月期	令和3年3月期
業務純益	2,771,813	2,363,155
実質業務純益	2,457,618	2,363,155
コア業務純益	1,841,278	1,938,472
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	1,405,562	1,602,888

(注) 1. 業務純益 = 業務収益 - (業務費用 - 金銭の信託運用見合費用)
業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしております。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額(または取崩額)を含みます。
2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
3. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益
国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

◆経費の内訳

(単位:千円)

	令和2年3月期	令和3年3月期
人件費	4,401,201	4,454,347
物件費	2,599,525	2,507,738
事務費	1,086,393	1,023,062
うち旅費・交通費	5,212	1,819
うち通信費	93,076	95,499
うち事務機械賃借料	15,798	15,716
うち事務委託費	762,048	744,821
固定資産費	502,865	499,461
うち土地建物賃借料	148,428	133,637
うち保全管理費	266,843	256,696
事業費	218,117	186,227
うち広告宣伝費	141,973	125,811
人事厚生費	80,805	83,735
預金保険料	238,852	241,052
有形固定資産償却	431,473	425,988
無形固定資産償却	41,018	48,210
税金	175,315	179,105
合計	7,176,042	7,141,191

◆資金運用・調達勘定平均残高・利息・利回

(単位:平均残高・百万円、利息・千円、利回・%)

	令和2年3月期			令和3年3月期		
	平均残高	利息	利回	平均残高	利息	利回
資金運用勘定	815,612	8,597,811	1.05	877,442	8,712,624	0.99
うち貸出金	345,282	4,933,505	1.42	373,406	5,133,979	1.37
資金調達勘定	765,556	344,329	0.04	826,576	329,579	0.03
うち預金積金	765,203	340,964	0.04	826,190	326,148	0.03

(注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(令和2年3月期643百万円、令和3年3月期720百万円)を控除して表示しております。
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

◆総資金利鞘

(単位:%)

	令和2年3月期	令和3年3月期
資金運用利回	1.05	0.99
資金調達原価率	0.98	0.90
総資金利鞘	0.07	0.09

◆総資産利益率

(単位:%)

	令和2年3月期	令和3年3月期
総資産経常利益率	0.23	0.24
総資産当期純利益率	0.16	0.17

(注) 1. 総資産利益率は総資産をどれだけ効率よく使用して利益を上げているかを示す指標です。
2. 総資産経常(当期純)利益率(%) = 経常(当期純)利益/総資産平均残高×100
3. 総資産平均残高は債務保証見返平均残高を除きます。

大正	11(1922)年	3月	有限責任信用組合「静岡共同金庫」創立
	12(1923)年	4月	静岡市(葵区)両替町2丁目において営業開始
	13(1924)年	3月	静岡市(葵区)中町に移転
昭和	2(1927)年	3月	静岡市(葵区)本通4丁目に移転
	6(1931)年	2月	静岡市(葵区)両替町4丁目に移転
	12(1937)年	11月	静岡市(葵区)七間町1丁目に移転
	18(1943)年	4月	市街地信用組合に改組、信用組合「静岡共同金庫」となる
		7月	名称を「静岡第一信用組合」に変更
	20(1945)年	6月	静岡大空襲により本所焼失、本所を安東支所内に移転
	23(1948)年	7月	「静岡信用組合」に改称
	26(1951)年	10月	信用金庫法に基づく信用金庫に改組、名称を「静岡信用金庫」とする
	34(1959)年	10月	支店数10店舗となる
	40(1965)年	5月	本店を静岡市(葵区)昭和町(現在地)に移転
	47(1972)年	3月	創立50周年、シンボルマークを改定
	50(1975)年	10月	預金量1,000億円達成
	53(1978)年	7月	支店数20店舗となる
	59(1984)年	9月	支店数30店舗となる
60(1985)年	3月	預金量2,000億円達成	
62(1987)年	7月	せいしんビジネスクラブ発足	
平成	元(1989)年	5月	事務センター竣工、稼働
		6月	CI導入、経営理念、シンボルマーク改定
		9月	預金量3,000億円達成
	3(1991)年	6月	支店数40店舗となる
		12月	預金量4,000億円達成
	4(1992)年	3月	創立70周年、記念事業を実施
	7(1995)年	6月	信託代理業務開始
	8(1996)年	5月	東海地区信金共同事務センター加盟
		9月	預金量5,000億円達成
	10(1998)年	11月	本店耐震工事完成
		12月	投資信託の窓口販売業務開始
	13(2001)年	4月	損害保険の窓口販売業務開始
	14(2002)年	3月	創立80周年記念式典挙行
		10月	生命保険の窓口販売業務開始
	15(2003)年	2月	「個人向け国債」募集取扱開始
	20(2008)年	4月	第三分野生命保険販売業務開始
		12月	信用金庫業界初「平成20年度 地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞
	21(2009)年	6月	「第12回 信用金庫社会貢献賞 特別賞」受賞
		9月	預金量6,000億円達成
	24(2012)年	3月	創立90周年記念式典挙行
		11月	研修センター(草薙支店併設)を新設
	26(2014)年	4月	静岡県事業引継ぎ支援センターにおける「登録民間支援機関」業務開始
	27(2015)年	6月	「せいしん投信インターネットサービス」開始
	29(2017)年	2月	「第20回環境コミュニケーション大賞 優良賞」受賞
		3月	預金量7,000億円達成
		4月	「環境 人づくり企業大賞2016 奨励賞」受賞
		7月	せいしんビジネスクラブ第30回総会・記念式典・講演会を開催
	10月	「しんきん口座開設アプリ」取扱開始	
31(2019)年	1月	経営支援サービス「Seishin Big Advance」開始	
	2月	「せいしんSDGs宣言」公表	
令和	元(2019)年	10月	「しんきん通帳アプリ」サービス取扱開始
	2(2020)年	3月	「健康経営優良法人2020」認定
	2(2020)年	6月	預金量8,000億円達成
	3(2021)年	3月	「健康経営優良法人2021(大規模法人部門(ホワイト500))」認定



本部

静岡市葵区昭和町2-1
TEL.054-254-8881

研修センター

静岡市清水区草薙1-25-41
TEL.054-346-5533

苦情等受付専門窓口

「お客様の声担当」
(営業推進部内)
☎0120-0988-50

相談センター「kyoten」

静岡市葵区昭和町2-2
静岡信用金庫SIAビル1階
TEL.054-254-5530

貸 貸金庫設置店 信 信託契約代理業務取扱店

静岡市葵区

本店営業部	静岡市葵区昭和町2-1	TEL.054-254-5533	貸 信	沓谷支店	静岡市葵区沓谷5-64-7	TEL.054-261-8111	貸
安東支店	静岡市葵区安東1-22-3	TEL.054-245-9161		城北支店	静岡市葵区北安東5-51-10	TEL.054-247-5311	貸
横内支店	静岡市葵区横内町45-1	TEL.054-245-0121		瀬名支店	静岡市葵区瀬名川3-20-8	TEL.054-262-2271	
番町支店	静岡市葵区八番町3-7	TEL.054-252-9165		羽鳥支店	静岡市葵区羽鳥2-13-65	TEL.054-278-9311	
片羽支店	静岡市葵区材木町68-2	TEL.054-271-1321	貸	伝馬町新田支店	静岡市葵区新伝馬3-7-1	TEL.054-273-1151	
駒形支店	静岡市葵区駒形通4-10-3	TEL.054-253-6116		安倍口支店	静岡市葵区安倍口新田17-6	TEL.054-296-1221	
研屋町支店	静岡市葵区研屋町27	TEL.054-253-0131	貸				

静岡市駿河区

八幡支店	静岡市駿河区大和2-4-21	TEL.054-285-3141	貸	東新田支店	静岡市駿河区東新田4-11-22	TEL.054-257-0261	
用宗支店	静岡市駿河区下川原6-20-13	TEL.054-259-2611		用宗駅前支店	静岡市駿河区用宗4-5-26	TEL.054-257-1391	
馬淵支店	静岡市駿河区新川12-1-43	TEL.054-285-8131	貸	丸子支店	静岡市駿河区丸子2-1-13	TEL.054-259-2523	
登呂支店	静岡市駿河区有東2-9-27	TEL.054-283-3211	貸	中田支店	静岡市駿河区中田本町6-20	TEL.054-284-6730	
大里支店	静岡市駿河区中野新田150-2	TEL.054-282-3181	貸	小鹿支店	静岡市駿河区小鹿865	TEL.054-281-0211	
池田支店	静岡市駿河区池田275-2	TEL.054-263-0131		向敷地支店	静岡市駿河区向敷地305-4	TEL.054-258-8501	
西脇支店	静岡市駿河区西脇929-1	TEL.054-283-6451		高松支店	静岡市駿河区高松2-1-12	TEL.054-238-7711	貸

静岡市清水区

清水支店・折戸支店	静岡市清水区万世町2-10-19	TEL.054-352-6178	貸 信	下野支店・高部支店	静岡市清水区下野東4-7	TEL.054-364-7321	貸
矢倉支店	静岡市清水区辻4-10-25	TEL.054-365-2416	貸	草薙支店	静岡市清水区草薙1-25-41	TEL.054-346-5900	貸
大坪支店	静岡市清水区大坪2-5-35	TEL.054-346-7333	貸	渋川支店	静岡市清水区渋川13-12-7	TEL.054-348-1621	
月見支店	静岡市清水区神田町6-6	TEL.054-352-1444					

焼津市

焼津支店・西小川支店	焼津市焼津1-3-20	TEL.054-627-5611	信	西焼津支店	焼津市小柳津433-1	TEL.054-626-2511	貸
石津支店	焼津市与惣次6	TEL.054-624-4600	貸				

藤枝市

藤枝支店	藤枝市岡上山3-3-20	TEL.054-643-2511		高洲支店	藤枝市高洲18-3	TEL.054-635-8281	
------	--------------	------------------	--	------	-----------	------------------	--

店舗外キャッシュサービスコーナー

静岡市葵区 静岡市役所静岡庁舎葵区役所 静岡市立静岡病院 静岡伊勢丹 パルシエ エスポート静岡東店	葵区 常葉大学草薙キャンパス 新静岡セノバ 静岡市駿河区 駿河区役所 サウスポット静岡 田子重下川原店	駿河区 静岡市清水区 タミヤ 小鹿工場 静岡大学学生会館 富士屋 中田店 イオン 清水店 ウエルシア清水折戸店 ヒバリヤ 高部店	焼津市 田子重 西焼津店 田子重 小川店 田子重 登呂田店 マックスバリュグランバー 大井川店	藤枝市 牧之原市 藤枝市立総合病院 藤枝市役所 富士屋 高洲店 エスポート 藤枝店 富士山 静岡空港
--	---	---	---	--

(令和3年6月末現在)

Seishin Shinkin Disclosure 2021



発行／経営企画部

〒420-0033 静岡市葵区昭和町2番地の1

TEL(054)254-8881(代) FAX(054)221-9155

ホームページ URL <https://www.seishin-shinkin.co.jp>

※詳しくは当金庫本支店窓口までお問い合わせください。

